

## 社会福祉法人いぶき福祉会 常勤嘱託職員就業規則

### (目的)

- 第1条 この規則は、本会の施設（以下「施設」という）に勤務する常勤嘱託職員（以下「嘱託職員」という）の労働条件、服務規律その他就業に関する必要な事項を定める。
- 2 この規則に定めのない労働条件に関する事項については、労働基準法その他の法令による外、必要に応じてその都度理事長が定める。

### (嘱託職員の定義)

- 第2条 この規則において嘱託職員とは、本会の施設に勤務する常勤の職員で、次の各号の一に該当する者をいう。
- (1) 本会就業規則の第9条第1項の規定に基づき退職し、引き続き嘱託職員として雇用した者及び60歳を超えて施設長として採用した者
  - (2) 新たに嘱託職員として採用した者

### (雇用期間)

- 第3条 嘱託職員の雇用期間は1年とする。ただし、前条第1号の規定に基づく嘱託職員は、満年齢65歳に達する年度の末日まで再雇用することができる。なお、施設長についてはこの限りではない。

### (雇用条件)

- 第4条 嘱託職員の報酬は、理事長が当該嘱託職員の経歴を勘案し別表に基づき決定する。
- 2 嘱託職員の諸手当は、通勤手当、超過勤務手当、送迎手当、賞与及び処遇改善手当とし、職員の例に基づき支給する。
- 3 嘱託職員の服務、勤務時間、休憩時間、休日及び休暇、退職、復職、退職は、職員就業規則を準用する。

### (規則の改廃)

- 第5条 この規則の改廃は、理事会が決議する。

### (委任)

- 第6条 この規則に定めることの外、規則の施行に関し必要な事項は理事長が定める。

### 附則

この規則は、平成8年4月1日から施行する。

### 附則

この規則は、平成10年4月1日から施行する。

### 附則

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

### 附則

この規則は、平成22年10月1日から施行する。(事業名の変更)

附則

この規則は、平成 28 年 4 月 1 日から施行する。(雇用期間の明確化による改正)

附則

この規則は、平成 29 年 4 月 1 日から施行する。(嘱託職員の定義に基づく別表の改正)

附則

この規則は、令和元年 6 月 5 日から施行する。(諸手当の明記に伴う改正)

附則

この規則は、令和 2 年 4 月 1 日から施行する。(最低賃金の上昇に伴う別表の改正)

別 表

1. 第 2 条第 1 号に該当する嘱託職員の月額報酬

- ① 施設長 250,000 円
- ② 支援員・事務員 185,000 円

2. 第 2 条第 2 号に該当する嘱託職員の月額報酬

号 給	月額報酬
1	160,000 円
2	165,000
3	170,000
4	175,000
5	180,000
6	185,000
7	190,000
8	195,000
9	200,000
10	205,000
11	210,000
12	215,000
13	220,000

※昇給は、13 号給で停止する。

※初任給は、原則として最終学歴に基づき決定する。

高校卒業 (1 号給)、短期大学卒業 (3 号給)、大学卒業 (5 号給)